

新型コロナウイルスに関連した 感染症の現状と対策

令和2年3月10日(火)

厚生労働省

新型コロナウイルスに関連した感染症の発生状況等について

※令和2年3月9日12時時点

	中国	香港	マカオ	日本※1	韓国	台湾	シンガポール	ネパール	タイ	ベトナム	マレーシア	オーストラリア	米国	カナダ	フランス	ドイツ	カンボジア	スリランカ	UAE
患者数	80735	114	10	488	7382	45	150	1	50	30	93	74	433	60	1126	902	2	1	45
死亡者数	3119	3		7	51	1			1			3	17		19				

	フィンランド	フィリピン	インド	イタリア	英国	ロシア	スウェーデン	スペイン	ベルギー	エジプト	イラン	イスラエル	レバノン	クウェート	バーレーン	オマーン	アフガニスタン	イラク	アルジェリア
患者数	19	6	34	6387	273	17	203	674	169	48	6566	39	28	62	85	16	4	54	17
死亡者数		1		366	2			17		1	194								4

	オーストリア	スイス	クロアチア	ブラジル	ジョージア	パキスタン	北マケドニア	ギリシャ	ノルウェー	ルーマニア	デンマーク	エストニア	オランダ	サンマリノ	リトアニア	ナイジェリア	アイスランド	アゼルバイジャン	ベラルーシ
患者数	104	280	12	19	13	6	3	66	169	13	35	10	265	36	1	1	45	9	6
死亡者数		2											3	1					

	ニュージーランド	メキシコ	カタール	ルクセンブルク	モナコ	エクアドル	アイルランド	チェコ	アルメニア	ドミニカ共和国	インドネシア	アンドラ	ポルトガル	ラトビア	セネガル	サウジアラビア	ヨルダン	アルゼンチン	チリ
患者数	5	7	12	3	1	14	19	32	1	2	4	1	30	1	4	8	1	12	10
死亡者数																		1	

	ウクライナ	モロッコ	チュニジア	ハンガリー	リヒテンシュタイン	ポーランド	スロベニア	パレスチナ	ボスニア・ヘルツェゴビナ	南アフリカ	ジブラルタル(英領)	ブータン	カメルーン	トーゴ	セルビア	スロバキア	バチカン	コロンビア	ペルー
患者数	1	2	1	7	1	6	12	16	2	2	1	1	2	1	1	3	1	1	6
死亡者数																			

	コスタリカ	マルタ	パラグアイ	バングラデシュ	モルドバ	ブルガリア	モルディブ	その他※2	合計
患者数	5	3	1	3	1	2	2	696	108482
死亡者数								6	3819

※1 うち49例は無症状病原体保有者（症状はないが、検査が陽性となった者）

※2 この他にチャーター便で帰国後、3月1日に死亡したとオーストラリア政府が発表した1名がいる。当該死亡者は豪州の死亡者欄に計上。

新型コロナウイルス感染症の発生状況

【国内事例】 ※ 括弧内は前日からの変化

※令和2年3月8日18時時点

	PCR検査陽性者	うち無症状者		うち有症状者										症状有無確認中	
		うち退院した者	うち入院治療を要する者	うち退院した者	うち入院治療を要する者	うち軽～中等症の者				うち人工呼吸器又は集中治療室に入院している者※ ²	うち確認中	うち入院待機中の者	うち死亡者		
						うち入院中の者	うち入院待機中の者	うち軽症の者	うち中等症の者						
国内事例 (チャーター便帰国者を除く)	498※ ¹ (+26)	52 (+7)	12 (+1)	40 (+6)	36 (+4)	4 (+2)	446 (+19)	77	361 (+18)	196 (+17)	31 (-2)	120 (-1)	13 (+3)	9 (+2)	0
チャーター便帰国者事例 (水際対策で確認)	15	4	4	0	0	0	11	9	2	2	0	0	0	0	0
合計	513※ ³ (+26)	56 (+7)	16 (+1)	40 (+6)	36 (+4)	4 (+2)	457 (+19)	86	363 (+18)	198 (+17)	31 (-2)	120 (-1)	13 (+3)	9 (+2)	0

※1 うち日本国籍の者445人

※2 今までに重症から軽～中等症へ改善した者は5名

※3 これに加え、3月4日に空港検疫で1例患者が確認されており、合計すると514例となる。

【上陸前事例】 ※ 括弧内は前日からの変化

※令和2年3月9日18時時点

	PCR検査陽性者 ※【 】は無症状病原体保有者数	退院等している者	人工呼吸器又は集中治療室に入院している者※ ⁷	死亡者
クルーズ船事例 (水際対策で確認) (3,711人) ※ ⁴ ※3月1日下船完了	696 【328 (-82)】 ※ ⁵	325 (+80) ※ ⁶	24 (-2)	7 ※ ⁸

※4 那覇港出港時点の人数。うち日本国籍の者1,341人 ※5 船会社の医療スタッフとして途中乗船し、PCR陽性となった1名は含めず、チャーター便で帰国した40名を含む。国内事例同様入院後に有症状となると有症状に分類する取り扱いに変更。 ※6 退院等している者325名のうち有症状116名、無症状209名。チャーター便で帰国した者を除く。 ※7 19名(+2)が重症から軽～中等症へ改善(うち3名は退院) ※8 この他にチャーター便で帰国後、3月1日に死亡したとオーストラリア政府が発表した1名がいる。

新型コロナウイルス感染症に関する入退院の状況

3月9日（月）18時時点

【国内事例】

PCR検査陽性者

PCR検査陽性者	退院者	死亡者	現在も入院等
5 1 3 (+26)	1 0 2 (+1)	9 (+2)	4 0 2 (+23)

【クルーズ船事例】

PCR検査陽性者 (国内で診療中)

PCR検査陽性者 (国内で診療中)	退院者	死亡者	現在も入院等
6 5 6	3 2 5 (+80)	7	3 2 4 (-80)

【総計】

PCR検査陽性者 (国内で診療中)

PCR検査陽性者 (国内で診療中)	退院者	死亡者	現在も入院等
1 1 6 9 (+26)	4 2 7 (+81)	1 6 (+2)	7 2 6 (-57)

(注)

- 1 【国内事例】には、上記のほか空港検疫で確認された患者1名がいる。
- 2 【クルーズ船事例】にはチャーター便帰国した者(40名)は含めない。
- 3 【クルーズ船事例】には藤田岡崎医療センター分を含む。

新型コロナウイルス感染症に係る国内の体制整備について

3/9(月)
17時時点

	帰国者・接触者相談センター	帰国者・接触者外来	(参考) 一般電話相談窓口
設置目安	各保健所への設置を目安 ※保健所件数：472件（H31.4.1）	二次医療圏に1カ所以上 ※二次医療圏数：335（H30.4.1）	なし ※一般電話相談窓口は医療機関の紹介を行わないため、地域ごとに設置する必要がなく、各自治体が必要な回線数を設置できていればよい。
設置件数	47都道府県、527施設 で設置 ※2/12に全都道府県での設置を確認、前日比±0施設	47都道府県、911施設 で設置 ※2/13に全都道府県での設置を確認、前日比+26施設 ※2/21に全二次医療圏での設置を確認	47都道府県で設置済
対応件数	相談件数は全国で 133,322件 （2/3～3/8） ※前日比5,520件増加	帰国者・接触者外来の受診者数は全国で 4,773件 （2/1～3/8） ※前日比251件増加	東京都：8,712件（1/29～2/27） （2/26:428件、2/27:414件） 大阪府：5,174件（1/29～2/27） （2/26:263件、2/27:215件） 宮城県：2,272件（2/4～2/27） （2/26:213件、2/27:242件） 岡山県：1,067件（2/4～2/27） （2/26:126件、2/27:164件） ※報告対象ではないため、専用ダイヤルを設置したいいくつかの都道府県へ聞き取り調査を実施。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 保健所のほか、県庁や市役所の感染症対策担当課に設置している都道府県もある。 全都道府県が24時間土日でも対応可能である（各ホームページ上でも公表）。 2/27に相談件数の増加が著しい27都道府県に電話回線の状況を聴取したが、特段輻輳は生じていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 911施設のうち感染症指定医療機関は399施設。 	<ul style="list-style-type: none"> 専用回線を設置している都道府県は神奈川県含め22都道府県。 都道府県とは別に一般電話相談窓口を設置している市区町村もある。